

# ますます「町民置き去り」がハッキリ

## 責任あいまい、まだ見ぬNPOに7億円超の計画

### 施設建設は凍結・見直しを

西澤議員が提出した（昨年11月17日）要望書に対する回答が寄せられ（12月12日）、その内ふるさと交流村に関する回答その2を紹介します。

なお、文中の「答」は回答で他は要望書の文章です。

#### 【特産品開発など】

集客力のある、魅力ある特産品を何にするつもりか。

答 イチゴ、トマト、軟弱野菜（ほうれん草・小松菜等）の推進を検討している。

特産品開発補助金の活用状況とその事業化の現状、市場評価をどのように掌握しているか明らかにされたい。

答 商品化に向けて頑張っておられる。イベント等での販売また一部団体では直販所に出荷されている。

計画では「農業振興」と「地域振興」の「拠点施設」と説明しています。「拠点」というからには、農業振興や地域振興に直結する仕組みや方策を考えられていると思いますが、どのようなものか具体的に説明してください。

答 拠点では、交流体験などイベント計画及び情報発信、直売・地産レストラン等で地元産物・加工品の販売を行い、生産者を含む地域活性化をめざす。また地域へは安心安全食品の提供、都市交流によるにぎわいにより色々なビジネスチャンスへの取り組みを期待している。《売り手・買い手・地域よし》

#### 【コンビニストア】

コンビニに24時間災害協定を結ぶ予定というが、営利企業が町民の利益を優先する「災害協定」を結ぶ可能性があるのですか。あるならどのような根拠ですか。

答 誘致する限り町は、物資提供など含めて災害協定を結ぶ考えです。

根拠は、国道307号線も物資輸送ルートとなっており、また、役場までも物資輸送ルートとなっていること、イベント広場も計画にあって一時避難の拠点とできることから協定を結びたい。

コンビニは経営が成り立たなければ「即撤退」を常としているもの。「撤退禁止」あるいは「事前協議」の場合でも歯止め策はあるのか。

答 借地契約の中で、借地期間を検討していく。

コンビニの誘致が成功しなければ収入見込みが減収することになり、穴埋め策は用意しているのか。

回答なし

#### 【簡易パーキング事業】

昨年6月の国会陳情書によれば、簡易パーキング事業の事業主体は湖東振興局としているが、今年9月県議会で森茂樹県議の質問に答えて、嘉田知事は「未だ確定していない」と答弁している。これは、町民に説明する際「町の持ち出しは最小限」に見せるトリックではないかと考えざるを得ない。真相は県が主体か、町が主体か、用地まで購入済みの段階でなぜこのような矛盾が起きるのか明にされたい。

答 平成21年度に滋賀県で測

量設計の実施事業の発注をしていたいただきます。平成22・23年で本格的に事業着手していただくように県と現在協議中です。

森茂樹県議の質問に県当局は、簡易パーキングによる駐車スペースは24台程度と答えていると聞か、町の計画図では乗用車35台、車イス用2台、大型8台となっている。この違いは何か。また、この台数は基礎的部分であって、それよりも多いスペースを確保する場合は町単独の持ち出しになるのではないか。それとも県が説明するように24台で営業開始する予定なのか。

答 簡易パーキング事業による駐車マス数は、県基準により決定する。その他駐車マスは別事業対象で考えている。

#### 【計画の見直し】

現在までの執行済み事業はともかく、今後着手する事業は一旦休止し、経済状況、経営・運営責任機関、特産品開発などを検討すれば、拠点施設建設は中止し、交流村の事業そのものを見直すこと。

答 地域活性化に欠かせない重点事業として議会審議をいただき進める。



### 甲良民報

2009年1月25日 410号  
発行責任：日本共産党甲良町支部  
代表：西澤伸明 甲良町在土463  
Tel.Fax38-4949

西澤議員が指摘する  
次にあげた以外にも多数ありま  
す。当初発表より町民負担が増大し  
ている問題も深刻です。

### 問題点

## まったく逆の順序 NPO設立予定

回答で、管理運営について「町行  
政とは別、21年度に民間によるN  
PO設立を進める。」としています。

『町の重点事業』と言いつつながら、  
事業内容と不可分の設計は行政が  
行い、運営管理経営はNPOに丸投  
げでは町としての責任の一貫性が  
ありません。そのNPOはどんな  
団体かも、責任を持つはずの役員  
の正体も、実績も不明です。NPO  
(非営利法人)そのものが町民共有  
の財産を預かって運営できるのか  
未知数です。いえ、NPOは、県下  
でも多数結成されるが休眠・閉店状  
態もまたあると報告されていま  
す。経営に責任を持ってない危険が大  
で、加工センターがNPOに物々し  
く移管されましたが数年でつぶれ  
た実績があります。07年8月に  
議会で示された計画資料では、管理  
はNPOに」と記されていました。  
計画の推進体が何かの都合で当局  
の思惑通り立ち上がらなかつたか、  
あるいはNPOの正体を伏せてい  
る可能性が考えられます。

## 最後までだれが 責任持つ?

つまり、だれが責任を持って管理  
運営経営にあたるかを明確に決め  
てから施設建設の基礎に進むのが  
当たり前の手順です。

## 人事異動

1月1日 役場

1月5日、仕事初めの職員集会で産  
業振興主監と建設水道主監が入れ替わり、  
技術職3名の人事異動が発表された。1月1日付の異動は異例。山崎町  
長は、異動の理由を「町の重点施策を  
すすめる更なる必要性から」とのみ説明。  
しかし、「ふるさと交流村」の計画  
当初からチーフに任務づけしてきた主  
監を、年度替わりを3カ月後にひかえ  
たこの時期に「なぜ」の疑問がつきま  
といます。

先ごろ広報委員会の研修で愛知県幸田町  
を訪れた際、「道の駅」が建設途上でした。  
視察の際、隣にいた議員さんがK議員と私  
の質問に答えて「10人ほどが出資をして合  
資会社を設立しています。営業ですから当  
然です。建物は約1億円、総事業費で4億  
円ほどです」と教えてくれました。

現在の計画は、誰が管理運営に責任を持  
つのか分からない事業に7億円を超える投  
資をしようとしていることになると思えな  
いでしょうか。

これは、町民が主人公とはならず、置い  
てきぼりとなっている最大の問題点だと思  
います。この強引き、住民不在の計画が、  
「ふるさと交流村」計画のあらゆる問題・  
矛盾点の根本を成していると思われま  
す。

### 問題点

人気を博す特産品がない、というのもア  
ンケートで多くあった意見です。町は拠点  
施設が「励みになる」といいますが、こと  
はそう単純ではありません。この回答書で  
は「検討」段階です。ならば、町も「調整  
する」と答えたKモール敷地内(例えばテ  
ント)での販売を模索・検討・折衝する方  
がリスクも少なく、現実的ではないでしょ  
うか。「にぎわいの街」は、すでに旧アイム  
の協同組合設立の時に「せせらぎ遊園のま  
ちづくり」に位置づけられています。

### 問題点

## 過大設備になりかねない

シャワー室の需要が頻繁にあるのか?貸  
農園計画も未定の段階。レストランも願望  
だおれの可能性が高い。もしつくる場合で  
も、直販所など主となる施設と一体型のス  
ペースの方が効率的です。マーガレットス  
テーションの場合、レストランは不明朗な  
経過をたどり、直売所と離れた配置も災い  
して「失敗」と言われています。

他にもみなさんのご意見お寄せ下さい。

## お元気ですか

のぶあきです

高島市議選支援での出来  
事。私の前で軽トラックが  
急に止まり、運転席からい  
きなり「共産党が今がんば  
らなんだら、日本はメチャ  
クチャヤ」とえらい剣幕で  
私に話しかけてきた。白髪  
のお年寄りだ。聞けば、大  
阪で商売をされていたが赤  
字が続き、とうとう別荘を  
持っていた当地に引越して  
きたという。田舎なら住  
みよいと思ったのに合併で  
不便になったことも。「あの  
小泉と平蔵が経済と社会を  
壊してしまつたんや!!」そ  
の上消費税の引き上げや  
て、けしからん!!」怒りが  
噴出し、口から泡もとばし  
ながら、初めて会う私に訴  
える。「演説は感動や。心こ  
めて話せば必ず伝わる。が  
んばつてや!!」嬉しい激  
励で力をもらった。毎週の  
河瀬駅宣伝でも、今まで私  
が配るピラに見向きもしな  
かった青年が23日受け取っ  
てくれた。最近のマスコミ  
の影響が大きいのかなあ。  
期待に応えたいにがんばる  
2009年にしたい。

「ひたすら逃げまどう自民  
党(森茂樹県議)を打ち破つ  
ての「大戸川ダム不要」決議  
は県民世論の力。

## 大戸川ダム不要

### 知事意見の議決

滋賀  
大戸川ダム中止を主張する議員は、  
「ふるさと交流村」の計画  
当初からチーフに任務づけ  
てきた主監を、年度替わりを  
3カ月後にひかえたこの時  
期に「なぜ」の疑問がつきま  
といます。

## 画期的な意義、歓迎 党県議団明い会

「しんぶん赤旗」より

現のため謝辞  
する(ご説明  
しました。